



かこがわ 便利

包括かこがわACPプロジェクト

ACP（人生会議）とは、人生の終末期における医療ケアの内容について事前に家族や医師などの信頼できる人達と話し合うことを言います。包括かこがわでは地域のみなさまに「話し合うきっかけづくり」として様々なツールを用いて幅広く普及・啓発してきましたが、この度「人生会議小唄」を作成しました。前段として、人生会議



川柳を募集し、そこから出たワードを参考に、現在11番まで出来上がっています♪それぞれストーリー性がありますが、みなさまには見て・歌って・楽しく人生会議の内容を理解して

いただいています。「人生100年時代」と呼ばれていますが、健康で元気のある内から人生会議を行っておくことは非常に重要な意味をもちます。今後も少しずつご紹介させていただきたいと思っています。

加古川市6包括合同研修会

加古川市の6つの地域包括支援センターが合同で、オンラインで研修会を開催しました。医療・介護連携をテーマにし、加古川市役所 高齢者・地域福祉課より「加古川市の在宅医療・介護連携推進事業における取組」について説明があり、その後は兵庫県立加古川医療センター地域連携部、加古川中央市民病院患者支援センター、兵庫県介護支援専門員協会加古川支部よりシンポジストをお招きし、シンポジウム形式で医療・介護連携の状況、連携する上での必要な情報交換、今後の課題など、率直なご意見を頂戴いたしました。研修会開催まで6包括で何度もテストを繰り返し、不慣れながらも無事に終えることができ、安堵しています。研修内容や開催方法など、課題に残ったこともあります。次につながる研修会になったと振り返っています。



加古川町内 介護支援専門員研修会

介護保険の介護支援専門員と、障がい福祉サービスの相談支援専門員との合同で、12月24日に第3回目となる研修会を開催しました。今回は「相談支援専門員さんと学ぶ 地域共生社会への第一歩」と題して、加古川市障がい者基幹相談支援センター長の中村様に講話をいただき、その後は事例をもとに、グループワークにて意見交換を行いました。33名が6班に分かれてお互いの立場で出来ることや、考えられることなど、様々な支援方法の意見が出されていました。そして、お互いの支援に対してのレスポンスが生まれ、地域の仲間として関係の基礎ができたように思いました。今年度も第4回目の研修を開催できるよう企画しています。



出張あんしん相談会 @氷丘公民館



包括の主任介護支援専門員と社会福祉士が氷丘公民館に出向き、介護や生活のささいなお困りごとなどを聞かせていただいています。氷丘地区の方の温かさに支えられ、今年度で4年目を迎えることができました。今後も住民のみなさまに寄り添い、地域に根差した相談会となるようにしていきます。毎月第4木曜日の10時～11時、氷丘公民館の和室でお待ちしておりますので、住民の方、民生委員さんなど、どなたでもお気軽にお越しください。

認知症サポーター養成講座



医療・福祉関係の職に就くことを目指している、加古川南高校の学生さん11名を対象に、2日間に渡って認知症サポーター養成講座を開催しました。認知症の理解・接する時の心構えやポイントについて講義をし、事例の映像を観て、どのように対応したら良いのか考え、発表していただきました。学生さんから「認知症の人への対応の仕方が

詳しく聞くことができたので良かった」というご感想を多数いただき、将来を担う若い世代の学びの一助になれたと思うと、胸が熱くなりました。これからも目標に向かって頑張ってくださいね♪

おでかけサポート運転健康教室

2月16日、加古川市役所の生活安全課、高齢者・地域福祉課の主催でおでかけサポート運転健康教室が人権文化センターで開催されました。高齢者の方が健康で元気に外出ができるようにと初めて企画され、ネットトヨタさんはサポカー乗車体験、第一生命さんは血管年齢測定、加古川警察署は自転車シミュレータ体験を実施され、高齢者・地域福祉課と地域包括支援センターかこがわは脳の健康チェックと高齢者なんでも相



談会を実施しました。当日は多数の方が来場され、関心のあるブースを回っておられ、盛況に終わりました。包括職員も相談会のかたわら他のブースに出向き、様々な体験をさせていただき、とても実りのある時間を過ごすことができました。参加と交流は介護予防に大きな効果がありますので、このような教室が継続して開催されることを願っております。



オレンジサロン(認知症予防教室)

2月のオレンジサロンは、包括かこがわの看護師が講師となり、手先や五感を使って作品を作成することで、認知症予防につながることを目的に「パステルランタン」の作成を企画いたしました。「難しいわぁ〜」と言わ



れながらも終始笑顔で、みなさま一生懸命に取り組んでいただき、素敵な作品がたくさん出来上がりました。オレンジサロンは今年度も第2木曜日の午後から総合福祉会館にて開催予定で、みなさまと一緒に楽しみながらできる認知症予防に取り組んでいきたいと思っています。ぜひお越しください♪



介護ほっとカフェ(介護者のつどい)

1月の介護ほっとカフェは、加古川市生活安全課 消費生活センターより、消費者被害についてお話ししていただきました。加古川市でも特殊詐欺などの被害に遭う高齢者が増えているようで、手口や対策を分かりやすく教えていただき、替え歌で騙されないためのポイントを楽しく整理しました。その後は参加者同士でピアサポートの時間です。入院したことをきっかけに施設に入所したが、在宅に戻れるのではないかと考えていることや、認知症の母親を介護されているお悩みなど、参加者全員で話し合い、考える機会となりました。「同じ境遇の方と話げた良かった」「ここに来るとみんなから元気をもらえる」と話され、今後もみなさまがホッとできる機会になるように努めていきたいと思ひます。介護ほっとカフェは今年度も毎月第2金曜日の午後、総合福祉会館にて開催いたしますので、お気軽にお立ち寄りください。

